

浜松市生活支援体制づくり協議体（第2層、元浜圏域） 第1回会議 議事録

開催日時	令和2年7月29日（水）9時30分から11時まで
参加者	委員：12人 関係機関：13人 （高齢者福祉課：1人、介護保険課：1人、障害保健福祉課：1人、中区長寿保険課：1人、地域包括支援センター元浜：4人、市社協4人）
場所	アイミティ浜松 大会議室
内容	<p>1. 開会</p> <p>2. 挨拶 協議体会長、市社協浜松地区センター長</p> <p>3. 自己紹介</p> <p>4. 協議内容</p> <p>①事務局より 令和元年度の年間報告、令和2年度の年間計画について説明。 →昨年度までに作成した社会資源マップの活用方法についても検討していく。</p> <p>②地域包括支援センター元浜より 軽度な体操の実施、熱中症対策について説明。 →3種類の資料を用いて説明。タオルを使った体操の実演。</p> <p>③意見交換 「新型コロナウイルス感染拡大に伴う、自粛期間中の過ごし方と対応策について」 曳馬地区及び北地区のコロナ禍での活動状況について情報共有。 特別定額給付金の対応について質問、意見。 事業所職員より、施設でのコロナ対策について情報提供あり。</p> <p>④企画提案「みんなで一緒にリモート体操！」 企画案と参考資料を用いて説明。 &lt;委員より&gt; ・新しい試みでいいと思う。ラジオ体操のようにカードを作成してみてもどうか。 ・次回会議よりも前に地域で実践してみたらいい。 →体操カードを作成し、地域での実践に向けて進めていく。</p> <p>5. 次回開催について 日時：令和2年10月23日（金）9：30～ 会場：アイミティ浜松 大会室</p> <p>6. 閉会 協議体副会長</p>
今後の見通し等	体操企画に好反応があったので、カードの作成をして具体的に進めていく。 包括、協議体委員、行政と連携して話を段階的に進めていく。

